

## 2013年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2012年8月3日

上場会社名 サン電子株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 6736 URL <http://www.sun-denshi.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 吉田 喜春 TEL (0587) 55-2201  
 問合せ責任者(役職名) 執行役員経理部長(氏名) 山本 泰 配当支払開始予定日 —  
 四半期報告書提出予定日 2012年8月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2013年3月期第1四半期の連結業績(2012年4月1日~2012年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年3月期第1四半期	5,454	74.8	785	—	818	—	524	—
2012年3月期第1四半期	3,119	△20.8	1	△99.2	10	△93.4	23	△49.0

(注)包括利益 2013年3月期第1四半期 646百万円(—%) 2012年3月期第1四半期 52百万円(△38.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2013年3月期第1四半期	50	69	34	29
2012年3月期第1四半期	2	18	△14	83

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2013年3月期第1四半期	19,754	10,430	51.6
2012年3月期	18,057	9,881	53.4

(参考)自己資本 2013年3月期第1四半期 10,193百万円 2012年3月期 9,649百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2012年3月期	—	00 00	—	20 00	20 00
2013年3月期	—				
2013年3月期(予想)		00 00	—	20 00	20 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2013年3月期の連結業績予想(2012年4月1日~2013年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	8,500	(13.6)	450	(24.7)	450	(23.1)	270	(5.6)	26	08
通期	17,500	(8.5)	1,000	(79.4)	1,000	(75.9)	600	(591.5)	57	95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名)

除外 1社 (社名 株式会社ブルーム・テクノ)

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2013年3月期1Q	10,840,400株	2012年3月期	10,840,400株
② 期末自己株式数	2013年3月期1Q	487,334株	2012年3月期	487,334株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2013年3月期1Q	10,353,066株	2012年3月期1Q	10,556,166株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災からの復興需要等により緩やかな景気回復傾向を示しているものの、欧州の債務危機を背景とした世界経済の減速、長期化する円高及びデフレ等の影響も依然として残り、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のなか当社グループにおきましては、高付加価値ビジネスを展開すべく新規事業・新製品・新サービスの企画・研究・開発を推進するとともに、原価低減及び経費削減に努めました。その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高54億54百万円(前年同期比74.8%増)、営業利益7億85百万円(前年同期は1百万円の利益)、経常利益8億18百万円(前年同期は10百万円の利益)、四半期純利益5億24百万円(前年同期は23百万円の利益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## &lt;遊技台部品事業&gt;

主要な製品は、遊技機メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品であります。

パチンコ制御基板につきましては、新機種に係る制御基板の販売が順調に推移したことに加え、既存人気機種のシリーズ機種に係る制御基板を販売いたしました。この結果、売上高は28億17百万円(前年同期比100.7%増)、営業利益は5億90百万円(前年同期比151.1%増)となりました。

## &lt;ホールシステム事業&gt;

主要な製品は、パチンコホール経営を支援する遊技台管理・会員管理・景品管理などのトータルコンピュータシステムであります。

ホールシステムにつきましては、パチンコホールにおいて厳しい収益環境が継続し、設備投資につきましても依然として低調な状況が続きましたものの、省力化・効率化を支援する製品の提案を進め、トータルシステムの受注案件を順調に獲得できました。この結果、売上高は10億85百万円(前年同期比83.4%増)、営業利益は1億43百万円(前年同期は26百万円の損失)となりました。

## &lt;モバイルデータソリューション事業&gt;

主要な製品は、携帯電話キャリア及び犯罪捜査機関に販売するモバイルデータトランスファー機器であります。

Cellebrite社(連結子会社;イスラエル国)のモバイルデータトランスファー機器の販売が引き続き好調に推移しました。この結果、売上高は12億19百万円(前年同期比37.6%増)、営業利益は1億83百万円(前年同期比418.3%増)となりました。

## &lt;その他&gt;

主要な事業・サービスは、コンテンツ配信サービス及び通信機器の販売であります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は3億32百万円(前年同期比39.9%増)、営業利益は19百万円(前年同期は69百万円の損失)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ16億97百万円増加し197億54百万円となりました。これは主に、売上債権が13億31百万円及びたな卸資産が10億89百万円それぞれ増加したことに対し、現金及び預金が6億39百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11億48百万円増加し93億23百万円となりました。これは主に、仕入債務が12億27百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億49百万円増加し104億30百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億22百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は51.6%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主要な事業でありますパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しております。パチンコ制御基板につきましては、遊技機メーカーの他社動向及び新機種の申請状況等、パチンコ遊技機の機種発売状況に左右されます。また、パチンコホールシステムにつきましては、需要期が第3四半期でありますことから、当社グループの四半期毎の業績は大きく変動する傾向を有しております。なお、当第1四半期におきましては、業績は順調に推移しており、2012年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。業績予想修正の必要がある場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社でありました株式会社ブルーム・テクノは、2012年4月1日付で当社が吸収合併したことにより、連結の範囲から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、2012年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,242,289	5,602,672
受取手形及び売掛金	3,666,430	4,998,014
リース投資資産	11,104	8,654
有価証券	204,748	199,946
製品	465,092	561,258
仕掛品	1,270,874	1,659,776
原材料	678,477	1,283,073
繰延税金資産	251,088	183,312
その他	398,197	509,892
貸倒引当金	△37,775	△1,332
流動資産合計	13,150,529	15,005,269
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他(純額)	1,205,116	1,197,686
有形固定資産合計	2,500,670	2,493,240
無形固定資産		
のれん	279,803	159,984
その他	64,629	62,089
無形固定資産合計	344,433	222,074
投資その他の資産		
投資有価証券	1,442,317	1,417,056
繰延税金資産	500,893	476,374
その他	156,276	157,441
貸倒引当金	△38,100	△17,100
投資その他の資産合計	2,061,387	2,033,772
固定資産合計	4,906,490	4,749,087
資産合計	18,057,019	19,754,357

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,717,455	3,944,532
短期借入金	830,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	47,796	47,796
リース債務	14,321	13,000
未払法人税等	186,108	38,719
前受収益	1,348,563	1,676,735
繰延税金負債	24,401	44,411
賞与引当金	497,056	208,421
役員賞与引当金	43,954	17,031
製品保証引当金	152,002	129,876
その他	1,685,362	1,768,664
流動負債合計	7,547,021	8,719,190
固定負債		
長期借入金	199,722	187,773
リース債務	9,242	7,027
長期未払金	43,331	43,295
繰延税金負債	250,925	251,555
再評価に係る繰延税金負債	11,508	11,508
退職給付引当金	85,989	74,993
役員退職慰労引当金	24,336	24,875
資産除去債務	3,220	3,220
固定負債合計	628,276	604,249
負債合計	8,175,298	9,323,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	891,385	891,385
資本剰余金	904,907	904,907
利益剰余金	8,837,978	9,260,190
自己株式	△198,156	△198,156
株主資本合計	10,436,115	10,858,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△73,549	△79,042
土地再評価差額金	△435,791	△435,791
為替換算調整勘定	△277,568	△150,124
その他の包括利益累計額合計	△786,910	△664,959
新株予約権	232,516	237,549
純資産合計	9,881,721	10,430,917
負債純資産合計	18,057,019	19,754,357

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)
売上高	3,119,482	5,454,236
売上原価	1,564,345	3,135,646
売上総利益	1,555,136	2,318,589
販売費及び一般管理費	1,553,565	1,532,610
営業利益	1,570	785,979
営業外収益		
受取利息	8,357	15,452
受取配当金	4,230	3,175
デリバティブ評価益	—	11,999
為替差益	—	1,489
その他	1,519	3,376
営業外収益合計	14,107	35,493
営業外費用		
支払利息	1,762	2,822
為替差損	3,469	—
その他	—	378
営業外費用合計	5,232	3,200
経常利益	10,445	818,271
特別利益		
固定資産売却益	151	—
投資有価証券売却益	—	1,315
新株予約権戻入益	—	7,194
特別利益合計	151	8,509
特別損失		
固定資産除却損	605	14
投資有価証券評価損	1,826	50,595
投資有価証券売却損	83	328
特別損失合計	2,515	50,938
税金等調整前四半期純利益	8,082	775,842
法人税、住民税及び事業税	24,406	44,288
法人税等調整額	△39,330	206,789
法人税等合計	△14,923	251,077
少数株主損益調整前四半期純利益	23,006	524,764
四半期純利益	23,006	524,764



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	23,006	524,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,011	△5,492
為替換算調整勘定	32,169	127,444
その他の包括利益合計	29,158	121,951
四半期包括利益	52,165	646,715
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,165	646,715
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシス テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	1,403,985	591,862	886,216	237,417	3,119,482	—	3,119,482
セグメント間の内部売上 高又は振替高	29,911	—	—	—	29,911	△29,911	—
計	1,433,897	591,862	886,216	237,417	3,149,394	△29,911	3,119,482
セグメント利益又は損失(△)	234,994	△26,526	35,375	△69,567	174,275	△172,705	1,570

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△172,705千円には、セグメント間取引消去40千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△172,745千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシス テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	2,817,115	1,085,755	1,219,179	332,186	5,454,236	—	5,454,236
セグメント間の内部売上 高又は振替高	47,233	—	—	8,205	55,439	△55,439	—
計	2,864,349	1,085,755	1,219,179	340,391	5,509,675	△55,439	5,454,236
セグメント利益	590,144	143,713	183,340	19,188	936,386	△150,407	785,979

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△150,407千円には、セグメント間取引消去1,375千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△151,782千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。